



Iyocity

ますます、
いよし。
Iyo City

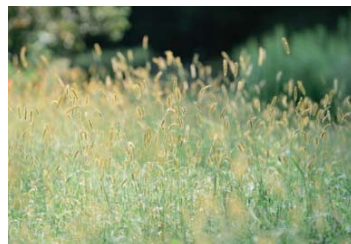




中山エリア

Nakayama area

「中山町」といえば、国道56号を内に抜けるときに、たまに立ち寄る場所。私にとってはまだまだ未知の世界でした。「栗」と「そば」以外に何があるのか分からない。道の駅になった施設は「クラフトの里」だけど、どうしてクラフトなんだろう・・・？そう漠然と思いながら、足を踏み入ると、みんなに教えたいような、教えるのがもったいないような、素敵な人やお店に次々と会うことができました。2019年度には、スマートインターチェンジも完成。アクセスしやすくなった中山町で、まだまだ隠れている魅力探しの旅に出かけてみよう。



Nakayama
Nakayama-chō is a town known for handmade goods like delicious baked treats, pottery, and woodwork. Visitors can enjoy meeting the creators and crafters, too.

ますます、いよし。

Iyos City

Contents

- 02 中山エリアまちあるき
職人たちが住む「クラフト」のまち。
- 05 おだしLOVE
伊予市のおだしはすごいです！
- 06 双海エリアまちあるき
景色とつながる癒しのまち。
- 09 伊予市は本のまち
- 10 伊予エリアまちあるき
心あたまるお買い物のまち。
- 13 いよしのおやつ
- 14 気になるアノ店に突撃取材！
The ディープ伊予
- 15 伊予市のカフェとごはん
- 17 おもひで旅日記



私が伊予市を紹介します！



せいかつ編集室
大木 春菜

長浜町出身、松山市在住。「編集の力でファンをつくる」をテーマに、人やお店、町の「編集」を行う。趣味は、ゆるめのイラストと絵日記。このパンフレットは私の視点で伊予市の魅力をお届けします！



私が撮影しました！



フォトグラファー
mame

伊予市在住。プライダグカメラマンとして活動後、フリーカメラマンとして独立。各種の写真撮影をこなしながら写真講師としても活動中。



Access

伊予市中心部までのアクセス



お車でお越しの場合

- ・松山市街から約 20 分
- ・松山空港から約 20 分

電車でお越しの場合

- ・JR 予讃線で松山駅から伊予市駅まで約 20 分
- ・伊予鉄道郡中線で松山市駅から郡中駅まで約 25 分

お問い合わせ

伊予市役所 経済雇用戦略課
〒799-3193 伊予市米湊820番地
TEL:089-982-1120
伊予市観光協会
TEL:089-994-5852



伊予市公式HP



English HP



ますます、いよし。ブランド



制作・印刷/セキ株式会社
発行/2019年12月



Nakayama
04
パン工房モンタナ
ばんこうぼうもんたな

「ここは、いつ来てもお客でいっぱい！」地元の人がそう教えてくれた。毎日来てくれるお客さんにも楽しんでもらえるように、常に新作を出し続けているのだとか。「ちょっとでも気に入らないものは出さない、納得いくまでつくっている」というオーナー。中山のクラフト魂が、ここにも生きている。



木遊舎のテーマは「親子」。動物の親子の抱っこやおんぶをモチーフにした、木のおもちゃの愛らしさといっぱい！丸いフォルムと、やさしい手ざわり、思わず笑みがこぼれてしまう。使っている素材は、県内で生産された杉の間伐材。工房では、木製のおもちゃの販売のほか木工体験もできる。

Nakayama
01
佐礼谷窯
されだにがま

「何も無いのが、かえてよかった」。中山が気に入って、30年前に佐礼谷地区に工房を構えたという清家さん夫婦。工房の雰囲気や、人柄からも漂ってくる、しんとした穏やかさ。「まわりにはいつでも植物があるし、秋にはトンボが入ってきますよ。描くものには困らないですよ」と、絵付け担当の奥さま。清家さんのつくるうつわは、自然そのもの。

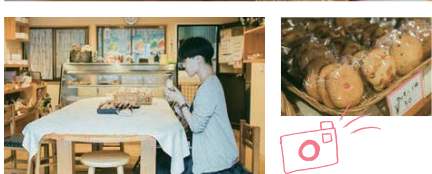


やるべき仕事を実直にコツコツと！
職人たちが住む「クラフト」のまち。



Nakayama
06
花の森ホテル
はなのもりほてる

四季折々の景観が一望できるホテル。おすすめはリーズナブルなのに気軽に和風洋会席が楽しめる「花の森ランチ」(当日予約もOKだけど、事前予約がオススメ)。一皿一皿が驚くほどうつくしく、美味しい。食事した後は、自由にお風呂に入れるのも魅力。栗の里公園やフラワーハウスなどがあり、1日のんびりできる。

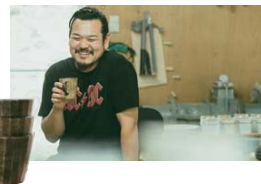


ガラガラと扉を開けると、なかには懐かしいお菓子やパンがいっぱい。お店の真ん中に置いた大きなテーブルは、昔からおこづかいを握りしめてやってくるこどもたちの憩いの場だったよう。わたしも、こちらでシュークリームをひとつ。昔なつかしの、しっとりしたシューの味とやさしいクリーム。童心に返れるような味だった。

Nakayama
02
陶房Kibi
とうぼうきび



田園風景の中にポツンと現れる陶芸工房のKibi。なぜ陶芸家になったのか尋ねると、小学校の職場体験で訪れた「佐礼谷窯」との出会いがきっかけだったそう。陶芸家・梶原さんは植物とコーヒーをこよなく愛する人。植物を眺めながら、自家焙煎したコーヒーを、自分で作ったうつわで飲むのが至福のひとつきなのだそう。



Nakayama
07
宮野そば製粉製麺所
みやのそばせいふんせいめんじょ

全国的にも数が少なくなり、貴重な「製粉製麺所」。そば粉、はったい粉、きな粉などのオリジナル商品のほか、「玄そば(そばの実)を作ったけん挽いて〜」と持ってくるお客さんもいるらしい。オススメは「青きな粉」。国産の青大豆を中心に、鉄鍋で丁寧に手炒りするから、甘く香ばしく、おはぎやあべかわ餅にぴったり。無添加にこだわっているから、安心安全。



「中」山の道の駅になった施設は、なぜクラフトの里なんですか？と地元の人に尋ねると「手づくりのものばかりやけん」という答えが帰ってきた。クラフトの元々の意味は「技術」。そこから生まれる工芸品や民芸品のことを、まとめて「クラフト」というようだ。「クラフトビール」という言葉もあるけれど、それをひも解くと「小規模であること、独立してあること、伝統的であること」の3つが挙げられるそうで、中山はまさにそんな町だと腑に落ちた。

山里の静かで集中できる雰囲気の中、黙々と自分の仕事をする人たち。それはうつわだったり、木工品だったり、食べ物だったり、それぞれただ今自分がやるべきこと、やりたいことを、正直にされている気がした。そのひたむきな気持ちは、そんな人たちから生み出されたものを受け取るだけで伝わってくる。そこには「誰かに喜んでほしい」という気持ちはあるだけで、「誰かを追い越したい」とか「ナンバーワンになりたい」といった、他人と比べる心はないような気がした。自分のペースで、夢中になれることを。そんな気持ちは持ちたいときは、中山に行こうと思った。

The tucked-away studios and shops were the kind of places I want to tell people about and yet, I also want to keep them a secret all to myself.



双海エリア

Futami area

双海町は、「なにもない」を味方につけたまち。

「しずむ夕日が立ちどまるまち」をキャッチフレーズに、どこにでもある夕日の風景を

心に残る特別なものに変えてしまった。

最近では、「下灘駅」や

「ふたみシーサイド公園(道の駅ふたみ)」が人気だけど、

なにより、まちを裏で支える人たちの心強いこと！

誰かを追い越そうとするのではなく、

一緒に盛り上がっていくという気持ちが素敵。

通りすぎるだけじゃもったいない。

たくさん寄り道しながら、

まだまだある双海の“素敵”にアクセスしてみよう。



Futami

Futami is a town of sea and mountains, studded with breathtaking scenery. Buy some take-out food like jaketon fish cakes and fresh-baked bread and enjoy the views.



伊予市のおだしはすごいです。

私が伊予市を取材して感動したことのひとつに「だし」があります。とにかく地元の人たちが、地元のだしに誇りをもっているんです。

みなさんの熱心な声を聞いて、私自身すっかりメイドイン伊予市のだしファンになってしまいました♡

「こんな声をきいたよ」



最後まで「のびほせる」すっきりとしたのびごこちはよく。



地元のだしは「ない」と満足できなくなりました。こんなにおいしいだしをありがとう！



家庭ごとで「アレンジ」できるのいいよね。だしにレシピを教えたいからね。

だしが濃い味でもおいしい!!
三浦の魚介類 = 健康な食卓
素材の旨味が伝わる = 旬を味わう
味覚と人柄がわかる = 人柄が



だしがうまいと健康になる!!

伊予市の家庭にはそれぞれ「おだしの味」があるらしい!!

水口さんちの



うどん

一色さんちの



おみそ汁

北川さんちの



だしまき卵



ふたつある前には

伊予のだしをぜひ味わってほしい!!



だしをひと晩ねがあげるとコッリ!



「の字のいりこをえらぼう!」

います!!
だしをとりたくなるっ!!



もっとだしを学びたいなら

郡中「だしと薬の会」へ行こう!

「だし」の歴史や、上手に活用するコツなど、地元のマスターと一緒に学ぶことができる会。
詳細は Facebook や SNS に。だしと薬の会

郡中だしと薬の会 検索

Soup Stock
Dried sardines, shaved bonito, and shiitake mushrooms. Delicious dashi (Japanese soup stock) can be made with these local ingredients from Iyo City.

Futami
04

ふたみシーサイド公園

ふたみシーサイドこうえん (道の駅ふたみ)



ふたみシーサイド公園に行く时必须買うのが、じゃこんと土・日・祝限定のドーナツ。おばちゃん達がおしゃべりしながら、楽しそうに働いている姿を見るところも元気になる。できたてを持って、そのまま海岸へ、ぼ〜っと海を眺めながら食べるのが、至福の時間。いつ行っても人がいっぱいにぎわっている場所。

Futami
05

くじら

くじら



ソフトクリームとたこ焼きが人気の珍珠屋さん。お店の中は、いりこ、イカのくちばしを干した「とんび」などの珍珠、間木醤油店の「三歳醤油」ほか、双海が誇るおいしいものがぎっしり。ペンチでのんびり海を眺めていると、すぐ後ろの線路を一面の列車が走る。双海ならではの風景を味わいながらひと休みできる場所。



Futami
07

ラ・メール

らーめーる



山小屋風の店内から海を望める、昔ながらの喫茶レストラン。グラタン、ローストチキン、スパゲッティのほか、コース料理もある本格派。おすすめは、薄く四角に焼いたカリカリのピザ! テラス席もあるので天気の良い日はぜひお外で、店内には、お客さんからももらったという置物がたくさんあって、みんなに愛されてきたお店ということがわかる。

Futami
03

米ぬか酵素風呂 酵素まる

こめぬかこうそふろ こうそまる



あたたかい米ぬかの中に埋もれて約20分。じっとり汗をかいて、からだの奥底の「冷え」ととる「酵素風呂」のお店。カフェも併設していて、ドリンクや予約制のランチもある。店主のまりさんは人と人をつなぐ人。ここに行けば、双海の情報はなんでもそろろ!? からだも心も癒されるパワースポット。

Futami
06

夕焼けぴちぴち市

ゆうやけぴちぴち市



下灘の豊田漁港は、国内でも有数のハモの水揚げ量を誇る。しかしその大半が地元で消費されることなく、京都の料亭など県外へ出荷されるのだそう。理由は、ハモの骨切りが難しいから。「ハモをもっと地元の人に味わってもらいたい」。そんな想いでこの店を立ち上げたのが漁港の女性部メンバー。骨切りを習得し、別いたハモのほか、ハモカツバーガーを販売し、大人気!

Futami
01

海風窯

うみかぜがま



双海の家・風・山を感じながら、シーサーを作ることができる工房。なぜシーサーなのかというと、窯主の二宮さんが沖縄の窯元で修行をしていたから。釉薬には、かつて海風窯のある高野川で採掘され、砥部焼の釉薬に使われていたという地元陶石を使用。沖縄と双海がつながるおもしろい体験ができる。愛らしいシーサーは、家の守り神になってくれるはず。

Futami
02

ぱんや107

ぱんやいちまるなな



ぱんや107は、東京から移住してきた伊藤ファミリーが営むパン屋さん。双海に移住を決め、「双海にあったらいいなというものはありませんか?」と地元の方に尋ねたところ、「焼きたてのパンが食べられる店がない!」との声。それでパン屋をつくってしまうのだからすごい! 無添加生地、国産小麦100%のやさしいパンを味わえる。

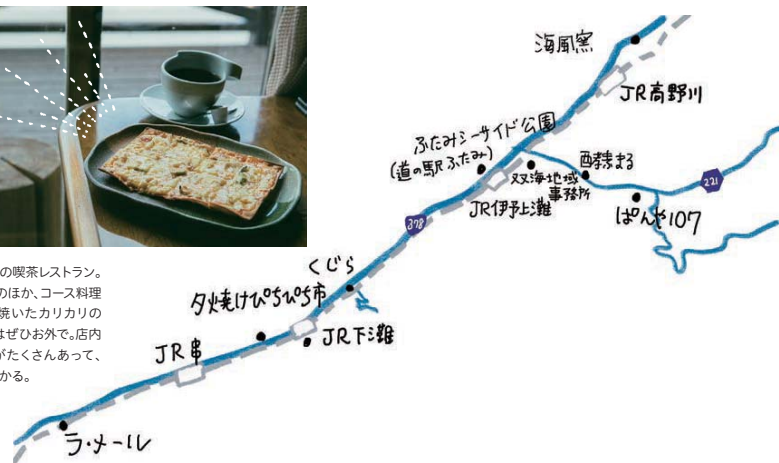


人・食・自然、いろんなものから元気をたくさんもらえる! 景色とつながる癒しのまち。

双海は、夫の実家があるまちだから、なんだか身近な存在。当たり前にそこにあった「下灘駅」がこんな風に大人気になるとは思いもよらなかったけど、たくさんの方が双海に興味を持ってくれるのは、とても嬉しい。

誤解を恐れず言うと、双海は女性が元気な町だと思っ。今回紹介するお店のほとんどが、女性が主役となって切り盛りしている。女性ならではのネットワークで支え合っているのが素敵。みんな明るく仲良しで、つながっている、会話はしばしから「双海が大好き」という気持ちにがにじみ出ている。そんな朗らかな人柄は、双海自然环境からつくられているのかもしれない。

おいしいものをテイクアウトして腰掛ければ、そこが山でも海でも、あつという間にピクニック。どこに行っても完璧な自然が用意されている。手作りのお菓子やパン、じゃこてんやハモカツなど、おいしいものもたくさん。買うと元気いっぱいに渡してくれるので、こちらまで笑顔がこぼれる。双海に行くとい元気になるのは、人・食・自然の3つが揃っているからだろうな。



The people of Futami are full of life. Talking to them was invigorating.



伊予エリア

Iyo area

伊予市の中心部・伊予エリアは、自然も商店もある便利なまち。
 若い人が営むおしゃれなお店もたくさんあれば、おじいちゃん、
 おばあちゃんが昔から続けられている老舗店もあり、ほどよくミックスされている。
 郡中、南山崎、北山崎、南伊予、エリアごとに、
 見える景色や雰囲気も少しずつ違っている。
 話してみると、住んでいる人たちが自分の場所に
 誇りを持っていることが伝わってくる。
 全部ご紹介させていただきたいけど今回は、
 昔なつかしい商店街が残る郡中のまちをご紹介します。



Iyo
 There is an old shopping street that still remains in the Iyo area. Long-standing businesses like a butcher shop, a bakery, and a store that sells malted rice (a delicious staple in Japanese cooking) are still going strong.



伊予市は本のまち



本にまつわるイベントがあったり、ブックカフェがあったり、
 2019年8月には図書館が移転オープンしたりと、何かと本の話に尽きない伊予市。
 今度のお休日は伊予市へ、ゆっくり読書にでかけてみよう。

A Town of Books
 You will find a new library and book café, as well as many book-related activities that take place here.

いよ ゆめ かん IYO 夢みらい館

2 019年8月にオープン。文化ホールと地域交流館、
 図書館が繋がった複合施設。靴を脱いで上げられる
 ことも図書エリアや、親子トイレもあるので親子連れでも
 ゆっくり過ごすことができる。IYOラウンジは、夜22時まで
 開いていて飲食可。サイレントルームもあり、集中して勉強
 や仕事をしたい方にもおすすめ。



洗練されたデザイン。
 落ち着く空間。
 子ども向けコーナーと一般
 向けコーナーを分けていて、
 子ども向けコーナーでは
 読み聞かせができる。



IYO BOOK PROJECT いよ本プロジェクト

「本」とつながる場所、人とつながる時間。本と人の輪
 をつなげる」をテーマに、毎月1回のペースで集まり、
 おすすめの本の紹介やミニ講演会、ワークショップ(まわし
 読み新聞)など、本をキーワードに楽しい時間を過ごす
 ための活動をしている。私設図書館「みたにライブラリー
 (Biblio.AA)」も開設している。

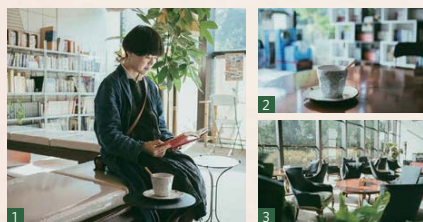


1. 本をテーマに人が集い、
 つながる「いよ本プロジェクト」。
 イベント情報はFacebookで公開。
2. いよ本プロジェクト代表 岡田有利子さん
3. 今は手に入らない貴重な
 建築書などの蔵書が並ぶ「Biblio.AA」。



ウェルビーイング伊予 BOOK CAFE

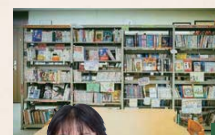
ウェルビーイング伊予内にあるブックカフェ。地域の人から
 寄贈された本が並ぶスペースで自由に過ごすこと
 ができる。ドリンクやデザートのオーダーも可能。伊予
 農業高校生と松山大学生がコラボしてつくった「びわ葉ミル
 フラッペ」や、からだの中から温まる柚子やレモンの「食べる
 お茶」がおすすめ。



1. 本に囲まれて、至福の読書タイム。
 2. ドリンクのほかケーキセットやパンケーキもある。
 3. 全面ガラス張り、豊かな自然と一体化できる。
- ※ ウェルビーイング伊予とは、伊予市都市総合文化施設で、スポーツから宿泊まで可能。

よみかたりたい 3.3

小 学校での読み語りボランティア募集をきっかけに
 結成。「おばちゃんらが、やっているやつ、私もやって
 みたい!」そんな一声から、「子ども読み語り隊」も結成!
 紙芝居をつくらったり、発表会をしたり、双海地域事務所
 の中に図書室をつくらたり、本にまつわる積極的な関わり
 から、子どもたちの自主性や発表の場が育っている。



1. 上瀬図書室は平日の9:00~17:00
 開放されている。
2. 子どもたちがつくった紙芝居は、
 日々読み継がれている。
3. ふたみ読み語り隊 橋本千春さん



Iyo 03 相原商店
あいばらしょうてん

大手の削り節工場がある伊予市だけど、ここ相原商店がつくる削り節はちょっと違う。原料となるあじ節の骨抜きや天日干しを手作業で行い、昭和30年式削り節機のカナ刃を毎日調整して職人が丁寧に削る、「むろあじ」の削り節が1番人気。昔ながらの製法にこだわっているため、一度食べるとその味わい深さのとりこになること間違いなし。



Iyo 05 宮岡こうじ店
みやおかこうじてん



量り売りをしてくれる、大正9年創業のこうじ店。おすすめはこうじたっぷりの甘酒。お酒がなかなか手に入らなかった頃、甘酒はみんなを元気にしてくれるご馳走だった。こっくりと甘く、体に染み込む健康飲料。試飲させていただくと、お母さんとおしゃべりも手伝って、すっかり元気がチャージされた。

Iyo 04

篠崎ベーカリー

しのぎベーカリー



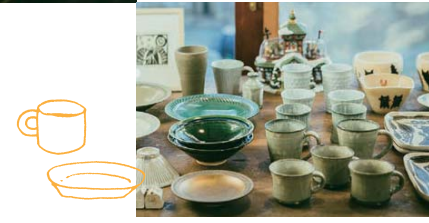
明治25年から続くパン屋さん。一番人気は、「黒糖ミニブレッド」。ほんのり甘く、やわらかい素朴な味。老舗でありながら、新しいことに挑戦し続ける姿勢で、2003年には四国で初めての紅麹入りのパンを製造。ほのかなピンク色の食パンは可愛さだけでなく健康にも良いのだそう。今は、愛媛県産の「はだか麦」を使ったパンに力を入れている。



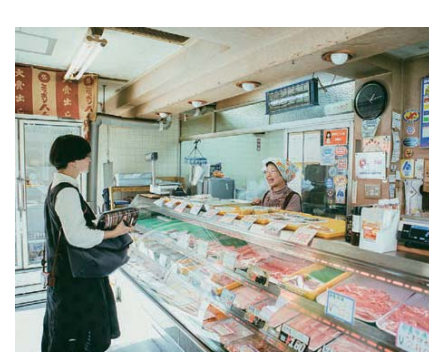
Iyo 02

肉の一色

にくのいっしき



格子が美しい古民家の「のれん」をくぐり、長い中庭を通ると、そこは素敵な雑貨屋さん。もともと織物や氷菓の問売をしていた歴史を持つこのお屋敷を残すために、雑貨屋さんをスタートした。オープンは1ヶ月のうち、8日間だけ。その日に合わせて、いつも新しい企画をしているそう。



「このお肉はきれい」そう評価されているのは当然。肉を見極め、店内で1枚ずつさばいて、並べている。ミンチ肉にも上質な肉しか使っていないから、一度買うとほかの店では買えないという人もいるほど。コロケや焼豚など手づくりのお惣菜も名物！お母さんの笑顔がとってもチャームアップで癒される。

Iyo 06

an'patisserie 七日

あんぱていすりー なのか

「生銘」のさまざまな可能性を知ってもらいたい。そんな気持ちから誕生したパティスリー。銘とチョコのデリーヌや、パウンドケーキ、ロールケーキは、一見普通の洋菓子だけど、どこかにさりげなく銘が使われている。イートインスペースがあり、伊予市特産品の「唐川びわ葉茶」と一緒にいただける。



Iyo 07

つたや旅館

つたやりょかん

かつて地域一番の材木商だったという、森真三さんのお屋敷を活用した旅館。レトロチックなタイルづかい、金箔・銀箔を使ったふすまや屏風、船床天井、らんまなど、建築好きにはたまらない昭和初期の建物。個室や相部屋のドミトリーなど18名まで宿泊できるほか、イベント会場としての部屋貸しも行っている。



あの人に会いたい、あの人から買いたい。
心あたたまるお買い物のもち。

地

方の商店街というところ、ぜんぜんお店がなくなっているイメージだけど、郡中にある商店街のお店はとっても元気で、多くの老舗専門店が残っている。お豆腐屋さんにお肉屋さん、お魚屋さんやこうじ屋さん、パン屋さんにお菓子屋さん。スーパーに行かなくても、この街を少し歩けばなんでもそろってしまふ。「なぜ、ここには古いお店がたくさん残っているのでしょうか？」素朴な疑問を街の人に尋ねてみると、「お互いに買い合って、支え合っているのよ！そうでもしないと、スーパーに負けちゃうでしょ。いくら自然がたくさんあってもいい街だったとしても、それだけじゃもの足りない。商店街に魅力があるかどうかって、とっても大切なことだと思うの」とのお答え。一箇所でなんでもそろえる便利なスーパーもいけれど、「あの人に会いたいから、あの店に行く」そう思わせてくれるお店と出会えるまちだ。

そのほかにも、まちの魅力を再発見する「まちなか観光体験ツアー」や、だしの文化を学び合っだし楽の会など、地元の人を講師にしたちいさな勉強会も頻りに開催されていて、まちのことを知り、もっと良くしたいという意気込みが伝わってきた。ここには心あたたまる人と交流が残っている。

The best way to visit this area is to park your car and walk around. You will see many exquisitely charming old buildings that still remain.



いよしのおやつ

伊予市のおやつは、おいしくて可愛い。それぞれの場所で丁寧に作られたおやつを口にほおぼると、気持ちがゆる〜む。

気になるアノ店に突撃取材!



看板が小さかったり、常連さんばかりで一見では入りづらいお店。何とも入りづらい佇まい、気になるけど…中はどうなっているの!?そんな伊予市にあるディープなお店に突撃取材してきました。

Nakayama area 茶房ささい

国道56号沿い、中山駅近くにある店。どうやら「栗ぜんざい」がおいしいらしい!



一見すると開いてるか開いてないのか...

三角屋根で雰囲気のある建物。外からは、中の様子がわかりづらい。小さな光が灯っているから開いているに違いない!



中にはおいしい中山栗♪

「餅入栗ぜんざい」は、自ら栗の皮むきをして仕込む渾身のメニュー。宮野そば製粉製麺所の青大豆粉をまぶした「あべかわ餅」もおすすめ。



なつかしの味♪

Futami area urusumi

毎週土曜日のみオープン(変更することもあり)の、隠れ家的パン屋さんへ。



見逃しそうなmini看板

国道378号沿いの「くじら」から山手側に車を走らせると、ポツンと看板を発見。オープン直後だけとお客さんが並んでる!



流木で手作りした店内の飾

大人が3人入るとぎゅうぎゅうになってしまう小さな店内。レーズン酵母でおこしたパンを、自分ができる量&ペースでつくっている。

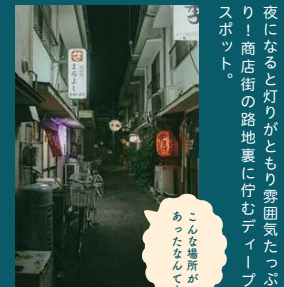


ひとつひとつが美しい

「もっともっとよくなりたい」。頭のなかにはパンのごとばかりというオーナー。どのパンもお菓子も味わい深く、また食べたくなる。

Iyo area まるよし

知る人ぞ知る名店! 1つ行っても常連さんで賑わい、雰囲気もバツグンとの噂。



夜になると灯りがともしり、雰囲気たっぷり! 商店街の路地裏に佇むディープスポット。
こんな場所があったなんて!



元気な声飛び交う!

カウンターには、魚市場から仕入れた魚介を中心にした「おぼんざい」がいっぱい。おかあさんのおしゃべりが弾む。



炊きたてのライコウ♪

アナゴ・エビをたっぷり仕込んだ、名物「釜飯(ミックス)」。店一番の「薄利多売」メニューだそう。おこげがたまらない、ぜひたくシメごはん。

Going Deeper
Above are hidden-away venues that you can't peek into from the outside and may require some courage to actually go into.

Nakayama 01
お山の朝どれ卵プリン / やま弥フードサービス /

Nakayama 02
クッキー / 新岡製菓 /

中山エリア
Nakayama 03
栗千樹 / まんじゅう屋久保 /

Futami 04
双海の夕日 / urusumi /

双海エリア
Futami 06
クッキー / ルドリュوران378 /

Futami 05
ふたみ恋しぐれ / 芳我ペーカリー /

Iyo 07
花団子 / an'patisserie 七日 /

Iyo 08
ふまんじゅう / 郷土銘菓の店こんだ /

伊予エリア
Iyo 09
ケーキ / スイーツ&カフェ シエル /

- Nakayama 01** 中山町出淵・石岡農場さんの放し飼いの鶏の卵を、朝どりして6時間以内に加工しているこだわりのプリン。(クラフトの里・ふたみシーサイド公園・町家で購入可能)
- Nakayama 02** 既製品にはない素材感があふれるクッキー。生地は柔らかく、大きめサイズ。ここにしかない味わい深さが魅力。(クラフトの里でも購入可能)
- Nakayama 03** しっとり生地と黄身あんで大粒の栗をまるごと包んだ、大きな大きなおまんじゅう。(クラフトの里・町家でも購入可能)
- Futami 04** トマト生地に自家製セミドライトマトを練りこんだマフィン。オーナーの双海愛たっぷり。カモメの焼印入り。
- Futami 05** もっちり食感の郷土菓子「しぐれ」。甘すぎず上品なあんで、子どもからお年寄りまでみんなに愛される味。(ふたみシーサイド公園で購入可能)
- Futami 06** シンプルでやさしい素材で焼き上げたクッキー。動物の形がかわいくて、プレゼントにもおすすめ。
- Iyo 07** 水色はラムネ、黄色はかぼちゃ、緑色は枝豆...色だけではなく味もしっかりついている餡を乗せた、楽しい気分になるお団子。
- Iyo 08** 「ふ」の原料のグルテンを使ったもちもちした生地の中に、たっぷりの餡が入った新食感のおまんじゅう。
- Iyo 09** 1個120~250円のお手頃価格で食べられるプチケーキ。甘さひかえめで、季節ごといろいろな味が楽しめる。

Snacks and Treats
Here are some recommended snacks and treats you can find in the Nakayama, Futami, and Iyo areas.

伊予市のカフェとごはん

Iyoshi no cafe to gohan

伊予市にはおしゃれでおいしいカフェとごはんのお店がいっぱい！
今回は私のとっておきのお店を紹介します。

Iyo City has many stylish and delicious cafes and restaurants.

01
Parisienne
Cafe
Cafe

アンティークのインテリアと、自然たっぷり
のロケーション。いっつも癒される大好き
なお店！どのメニューもハズレなしなので、
おすすりめがありすぎて困りますが、敢えて
言うなら「チョコフォカッチャのシモン
バターサンド生クリーム添え」と「カフェ
ラテ」です。スタッフさんが描くラテアートは
たまに私の顔や家族の顔を描いてくれ
て癒されますよ。



ガイドココカフェ モリ

02
アイドル
中山に行く途中、南山崎エリアにある昔ながら
の喫茶店。中が全然見えないので、恐る恐る
入って見たら...とても味のある雰囲気
素敵！「全部手作りなので、出すのに時間が
かかるんです。待つ間に読んでもらえたら」
と、たぐさんのコミックが並んでいる店内。
メニューは、レモンソーダやチョコレートパフ
など昭和モード全開。お昼はいつも車で
いっぱいランチも人気だそうです。



アイドル

03
Cafe
Jeu de
Musique
ランチやスイーツのほか、自家焙煎のコー
ヒー豆も販売しているお店。絵本のぐりと
ぐらに出てる大きなステラをイメージし
たぐりとぐらのスパンケーキが大人
人気。14時台、15時台、16時台に焼き上がり、
各回8個先着順。平日でもすぐに売り切れる
ので予約がおすすめ。クリームとシロップを
たっぷりかけて召し上げられ。



カフェ ジュードミュージック

04
もにこい
伊予市を「運」で運べるロケーション、夫婦の
人柄からに優しい食事。ここに来ると元氣
がもたえて、気持ちもシャキッとする。まる
でパワースポットみたい。たぐさんの種顔を
食べられるランチはボリュームたっぷり！
大人気のお店なので、予約して行くことを
おすすめします。



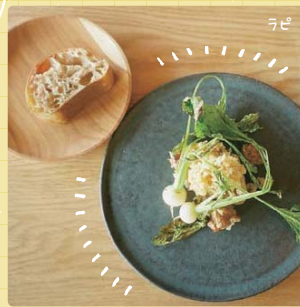
モニコド 2

05
Cafe
California
アメリカカリフォルニア育ちの店主ブライ
アンさんが営むハンバーガーのお店。
「BQ」と看板がかかっているお肉、お肉
は炭火で焼いて、できたてを出してくれます。
ボリューム満点で、ハンズからはみ出るほど
のハンバーグは、ファストフードの味とは
全く違う！お店の雰囲気もブライアンさん
の人柄もおおらかに心地よいです。



ザ カリフォルニア

08
L'API
メニューはランチとディナーのコースのみ。完全
予約制のイタリアン。自然たっぷりロケーション
で伊予市を感じながら特別な時間が過ごせる
場所です。一品一品が美しく、繊細。つわも
空間も素敵！ゆっくり会話と食事を楽しまたい。
そんなお店です。



ラピ



レドリュロラン378

07
町家バル桑原
移住者の桑原さんが営むバル。ランチは
カレールイスターの資格を持つ店主こだわ
りのカレールが食べられる。りんごをたっぷり
入れているというルールは、独特な甘みとスパ
イスがきいた味。ここで食べられない味
にファンが多いのもなすけ。



マチヤバル クワハラ

09
Kitchen
Kitchen
「1000円で1000円で」から創作してもらえたい。そんな
想いで名付けられた「Kitchen」。ボリューム
ムたっぷりのランチやディナーのセットは、
メインやパスタを「選べる」のメニューには
たまりません。外側がカリッと中がもちもち
ちりちりが好きだから「選べる」セットは
毎回パンにしています。手作りのスイーツ
も豪華。



キッチン イチニ

10
Redru
378
海を見ながら時間を忘れて過ごせるカフェ。おすすめの
メニューはたぐさんあるけれど、お気に入りには、ドリア
とオーブンサンド、スコーンドリンクが一緒になった
「たぐとプレート」。この焼き菓子もパンも大好きな
だから、一緒に食べられてほしい。下の売店ではお菓子
とドリンクのライクアウトもできるので、ドライブの
おともにもって。

シモナコーヒー

06
下灘珈琲
「下灘駅に寄ったら必ずこの珈琲を買
う。景色を眺めるだけでも素敵な時間が過
せるけれど、そこに珈琲があれば幸せが倍増
するから不思議。下灘出身のウェディング
プロデュサー、戸田さんが地元を盛り上げ
たい気持ちでつくったこのティクアウト
カフェ。大成功だなぁ。つくってくれてあり
がたです。」



下彩さんのお土産
お土産のイラストも
お土産のイラストも

Travel Journal
There are many more places in the city that I would love to tell you about. I created an illustrated diary of fun tidbits I gathered during my visit.

「本編では紹介しきれなかったコトをここにしよう!」



おもいで旅日記



Mameさん、オーッと取オオにつきあってくれてありがとうございます! Mameさんのおかげで素敵に仕上がりました。



キレイな夕日になるまで待って!! オレンジ色が見えなくなってきたとこで、たいていシャッターをきってしまいました。



伊予市のことを知りたくて、郡中まちあるきツアーに参加。ガイドの佐本さん... ありがとうございます。



せ〜んぶ休屋して書きたかったのて、海園黒のシーブクリも家族でやってみました。土さわるのもちよかったです。



伊予市在住の銅版画画家、イラストレーター村上干彩さんが主催している「豊園寺おき市」は春と秋の2回開催。



人でいっぱいのお店!

時計コレクション



関本醤油店 (双海)



新井園製菓 (中山)



つたや旅館 (伊予)



尾崎屋の彫刻
バケの彫刻

神社の不思議



双海三島神社
双海三島神社



狐狐
伊予稲荷神社

わたしは伊予稲荷神社
モリネのおみじわいがあった! 猫のイラストも描きました。



いつもここに
お土産のイラストも



お土産のイラストも



ちと寄り道!!
大好きなご夫婦がさえるロダンコーヒー。火野... やさんです。テラスでのんびりソファで14。



福園自然農園の「福園正信記念館」& 貝売所の「夢想庵」は土曜日のみのOPEN!

おみやげいろいろ 食べもの系編



新井園製菓 (中山)



ワラワの里 (中山)



福園自然農園のあまなごを使用したマーメイドシリアル



関本醤油店の三歳醤油



木原商店のあじお餅



宮野とぼの青きな粉



春 双海の菜の花



谷山のさくら



夏 五色稲海岸公園が見る花火



秋 大谷池のそせい



中山のとぼ火田



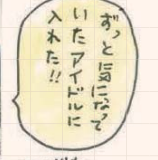
冬 双海の水い山



建築自らがデザインした3階の伊予市!!



今回ほとんどのお店をアポなしで取材させてもらいました。行ってたしめられたからというのが理由です。



お土産のイラストも



行くべきだよ!

伊予市 きれいの見どころカレンダー



また来よう...